



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月27日

上場会社名 エムケー精工株式会社
 コード番号 5906 URL <https://www.mkseiko.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2021年2月2日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 丸山 将一
 (氏名) 酒向 邦明
 TEL 026-272-0601

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年3月21日～2020年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|-----|-------|------|-------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期第3四半期 | 19,604 | 2.1 | 1,690 | 26.1 | 1,791 | 31.1 | 1,124 | 36.1 |
| 2020年3月期第3四半期 | 19,206 | 4.3 | 1,340 | 1.9 | 1,366 | 4.2 | 826 | 20.8 |

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,261百万円 (32.2%) 2020年3月期第3四半期 953百万円 (5.1%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期第3四半期 | 77.33 | |
| 2020年3月期第3四半期 | 56.88 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年3月期第3四半期 | 27,289 | 12,477 | 45.7 | 858.13 |
| 2020年3月期 | 24,680 | 11,332 | 45.9 | 779.38 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 12,477百万円 2020年3月期 11,332百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期 | | 0.00 | | 8.00 | 8.00 |
| 2021年3月期 | | 0.00 | | | |
| 2021年3月期(予想) | | | | 8.00 | 8.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年3月21日～2021年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|-----|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 24,500 | 0.5 | 1,050 | 3.8 | 1,100 | 3.7 | 600 | 37.3 | 41.27 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2021年3月期3Q | 15,595,050 株 | 2020年3月期 | 15,595,050 株 |
| 期末自己株式数 | 2021年3月期3Q | 1,055,223 株 | 2020年3月期 | 1,055,223 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2021年3月期3Q | 14,539,827 株 | 2020年3月期3Q | 14,523,932 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響に伴う経済活動の停滞や縮小により、景況は急速に悪化したものの、政府や自治体の各種政策の効果から一部に持ち直しの動きが見られました。しかし、同感染症の再拡大に伴い、内外経済活動への影響が更に懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが関連する業界におきましても、総じて新型コロナウイルスの影響を受け、移動制限や各種イベントの中止・縮小など、営業活動の制限を余儀なくされました。オート機器及び情報機器の分野では、設備投資に慎重な姿勢が見られ、また、生活機器の分野では、巣ごもり需要の増加により一部押し上げ効果が見られたものの、市場の伸び悩みや激しい価格競争が続いており、厳しい経営環境となっております。

こうした状況のもと当社グループは、お客様、お取引先はもとより、社員及びその家族の健康保持と安全確保に努め、在宅勤務や時差出勤、リモート会議を積極的に活用するとともに、リモートによる非対面での営業活動の推進やサプライチェーンの見直しによる最適化・効率化を図り、感染拡大防止と事業継続の両立を進めてまいりました。さらに、生産合理化や一層のコスト削減に取り組み、収益確保に努めてまいりました。

また、中期経営計画2年目となる今年度は、中期経営計画に掲げた方針に沿って、諸施策を着実に遂行することを基本としつつ、「美・食・住」を軸とした更なる成長ステージへ向けて、モノづくりとサービスの融合による顧客価値の追求と、需要の変化を見極めた新商品の開発及びサービスのデザイン並びに新たな事業の創出にグループ一丸となって取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は196億4百万円（前年同期比2.1%増）、営業利益は16億9千万円（前年同期比26.1%増）、経常利益は17億9千1百万円（前年同期比31.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億2千4百万円（前年同期比36.1%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(モビリティ&サービス事業)

主力の門型洗車機は、SS（サービス・ステーション）向けでは、新型コロナウイルスの感染防止策を徹底しながら、提案型営業活動を積極的に展開した結果伸長しましたが、カーディーラー向けでは、やや伸び悩みました。オイル機器は、新エアコンガスの新車搭載が進み、エアコンプレッシャーで従来エアコンガスと新ガス兼用機の需要が、カーディーラー向けを中心に伸長しましたが、その他整備機器は、需要回復基調にあるもののその足取りは鈍く、前年を下回りました。情報機器は、官公需向け道路情報板、工事用表示機、SS向け価格看板が堅調に推移しましたが、民需向け定番表示機は、新型コロナウイルスの影響により前年を大きく下回りました。

その結果、売上高は前年同期比0.2%減の126億9千万円となりました。

(ライフ&サポート事業)

主力製品の農家向け低温貯蔵庫は、新型コロナウイルスの影響による展示会中止があったものの、堅調に推移しました。また、一般家庭向けの保冷米びつ、無煙ロースター及び電気圧力鍋は、巣ごもり需要の増加によりインターネット販売を中心に好調に推移し、音響関連も新商品の投入により売上げを伸ばしました。一方、食品加工機及び攪拌機は、コロナ禍の影響により、十分な営業活動ができず苦戦しました。

その結果、売上高は前年同期比16.2%増の53億9千9百万円となりました。

(住設機器事業)

住設機器としては、主に木・アルミ複合断熱建具、反射板式消音装置、鋼製防火扉等を製造・販売しております。建設業界においても、新型コロナウイルスの感染拡大は大きな影響を及ぼしており、対面による営業活動の制限、現場工程の遅延、納期の変更等が続いております。リモートによる営業活動を導入し、既存顧客の深耕や新規顧客の開拓に注力するとともに、受注物件のコスト管理を徹底し利益改善に努めておりますが、工事計画の延期や民間工事の減少が売上げに影響しました。

その結果、売上高は前年同期比15.0%減の14億5千3百万円となりました。

(その他の事業)

保険代理業、不動産管理・賃貸業及び長野リンデンプラザホテルの運営に係るホテル業が主体となります。ホテル業は、新型コロナウイルス感染症に対する感染防止策を徹底し営業を継続してまいりましたが、「Go To トラベル事業」の効果は限定的で、観光客やビジネス客の減少、また各種イベント中止による影響を受け、厳しい経営環境が続いております。

その結果、売上高は前年同期比55.6%減の6千万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ26億9百万円増加し272億8千9百万円となりました。流動資産は26億2千4百万円増の161億3千8百万円、固定資産は1千5百万円減の111億5千1百万円となりました。これは主に事業の閑繁等の季節的要因に伴い受取手形及び売掛金が17億5千2百万円増加したことと、たな卸資産が4億5千7百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の合計は、前連結会計年度末に比べ14億6千4百万円増加し148億1千2百万円となりました。流動負債は12億3千8百万円増の118億7千8百万円、固定負債は2億2千5百万円増の29億3千4百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が4億8千5百万円増加、短期借入金が15億5百万円増加したことと、1年内返済予定の長期借入金が8億4千4百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ11億4千4百万円増加し、124億7千7百万円となりました。これは主に利益剰余金が10億7百万円増加したことと、その他有価証券評価差額金が2億3百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年10月27日発表の「2021年3月期第2四半期決算短信」に記載しております業績予想から変更はございません。

今後、業績予想数値に修正が生じる場合は、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月20日) | 当第3四半期連結会計期間 (2020年12月20日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,068,969 | 3,430,471 |
| 受取手形及び売掛金 | 5,041,525 | 6,793,881 |
| 商品及び製品 | 2,138,627 | 1,852,084 |
| 仕掛品 | 1,293,279 | 1,681,305 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,624,421 | 1,980,737 |
| その他 | 365,651 | 416,358 |
| 貸倒引当金 | △18,646 | △16,137 |
| 流動資産合計 | 13,513,828 | 16,138,702 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 2,314,344 | 2,198,700 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 420,909 | 370,166 |
| 土地 | 3,523,229 | 3,523,229 |
| その他(純額) | 614,164 | 568,574 |
| 有形固定資産合計 | 6,872,647 | 6,660,671 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 1,173,898 | 951,653 |
| その他 | 963,692 | 1,015,982 |
| 無形固定資産合計 | 2,137,591 | 1,967,636 |
| 投資その他の資産 | 2,156,790 | 2,522,855 |
| 固定資産合計 | 11,167,029 | 11,151,163 |
| 資産合計 | 24,680,857 | 27,289,865 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月20日) | 当第3四半期連結会計期間 (2020年12月20日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,101,995 | 1,587,097 |
| 短期借入金 | 3,055,000 | 4,560,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,526,736 | 682,566 |
| 未払金 | 3,814,651 | 3,805,524 |
| 未払法人税等 | 304,702 | 382,229 |
| 引当金 | 512,868 | 275,078 |
| その他 | 324,260 | 586,062 |
| 流動負債合計 | 10,640,213 | 11,878,558 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,908,524 | 2,011,352 |
| 退職給付に係る負債 | 170,076 | 175,995 |
| その他 | 629,932 | 746,901 |
| 固定負債合計 | 2,708,533 | 2,934,249 |
| 負債合計 | 13,348,746 | 14,812,807 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,373,552 | 3,373,552 |
| 資本剰余金 | 2,947,095 | 2,947,095 |
| 利益剰余金 | 5,343,891 | 6,351,874 |
| 自己株式 | △492,406 | △492,406 |
| 株主資本合計 | 11,172,132 | 12,180,116 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 151,843 | 355,465 |
| 繰延ヘッジ損益 | 2,946 | △517 |
| 為替換算調整勘定 | 1,443 | △53,908 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 3,744 | △4,098 |
| その他の包括利益累計額合計 | 159,977 | 296,941 |
| 純資産合計 | 11,332,110 | 12,477,057 |
| 負債純資産合計 | 24,680,857 | 27,289,865 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月21日 至 2019年12月20日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月21日 至 2020年12月20日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 19,206,390 | 19,604,601 |
| 売上原価 | 12,711,374 | 12,939,943 |
| 売上総利益 | 6,495,015 | 6,664,658 |
| 販売費及び一般管理費 | 5,154,300 | 4,973,985 |
| 営業利益 | 1,340,715 | 1,690,672 |
| 営業外収益 | | |
| 受取配当金 | 39,627 | 58,090 |
| その他 | 53,410 | 98,810 |
| 営業外収益合計 | 93,038 | 156,900 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 45,467 | 38,722 |
| その他 | 22,078 | 17,693 |
| 営業外費用合計 | 67,545 | 56,416 |
| 経常利益 | 1,366,208 | 1,791,157 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 6,992 | — |
| 投資有価証券売却益 | 6,081 | — |
| 特別利益合計 | 13,074 | — |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | — | 3,283 |
| 固定資産除売却損 | 3,994 | 125 |
| 貸倒引当金繰入額 | 2,440 | 18,040 |
| ゴルフ会員権評価損 | 520 | — |
| 災害による損失 | 18,821 | — |
| その他 | — | 49 |
| 特別損失合計 | 25,775 | 21,499 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,353,507 | 1,769,658 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 441,498 | 561,050 |
| 法人税等調整額 | 85,945 | 84,305 |
| 法人税等合計 | 527,444 | 645,355 |
| 四半期純利益 | 826,063 | 1,124,302 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 826,063 | 1,124,302 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月21日 至 2019年12月20日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月21日 至 2020年12月20日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 826,063 | 1,124,302 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 192,180 | 203,622 |
| 繰延ヘッジ損益 | △4,378 | △3,463 |
| 為替換算調整勘定 | △38,239 | △55,352 |
| 退職給付に係る調整額 | △21,833 | △7,843 |
| その他の包括利益合計 | 127,729 | 136,963 |
| 四半期包括利益 | 953,792 | 1,261,265 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 953,792 | 1,261,265 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年3月21日 至 2019年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|------------------|----------------|-----------|---------|------------|-------------|-------------------------------|
| | モビリティ& サービス事業 | ライフ& サポート事業 | 住設機器事業 | その他の事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 12,713,091 | 4,647,753 | 1,709,852 | 135,692 | 19,206,390 | — | 19,206,390 |
| セグメント間の内部売上 高又は振替高 | 1,407 | 418,962 | 30 | 120,357 | 540,757 | △540,757 | — |
| 計 | 12,714,498 | 5,066,716 | 1,709,882 | 256,050 | 19,747,147 | △540,757 | 19,206,390 |
| セグメント利益又は損失 (△) | 1,931,456 | 341,552 | 5,319 | 25,089 | 2,303,417 | △962,701 | 1,340,715 |

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△962,701千円には、セグメント間取引消去13,847千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△976,549千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない四半期連結財務諸表提出会社の費用です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年3月21日 至 2020年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|------------------|----------------|-----------|---------|------------|-------------|-------------------------------|
| | モビリティ& サービス事業 | ライフ& サポート事業 | 住設機器事業 | その他の事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 12,690,904 | 5,399,664 | 1,453,730 | 60,302 | 19,604,601 | — | 19,604,601 |
| セグメント間の内部売上 高又は振替高 | 3,002 | 361,068 | 924 | 126,973 | 491,969 | △491,969 | — |
| 計 | 12,693,907 | 5,760,732 | 1,454,654 | 187,275 | 20,096,571 | △491,969 | 19,604,601 |
| セグメント利益又は損失 (△) | 2,087,743 | 598,578 | △27,362 | △22,602 | 2,636,357 | △945,684 | 1,690,672 |

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△945,684千円には、セグメント間取引消去18,686千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△964,370千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない四半期連結財務諸表提出会社の費用です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。